

【4泊5日で地方移住を完全体験！？】いなかぐらしのインターンシップ『若葉のふるさと協力隊』参加者募集中！

全国の田舎暮らしや地方移住、地域貢献等に関心のある若者（18~45歳）を対象に、全国11箇所から選べる農山村地域にて「いなかぐらし」を体験できるプログラムを開催します。（定員あり）



いなかぐらしのインターンシップ『若葉のふるさと協力隊』

「緑、人を育む」をテーマに環境問題や自然と人との共生、持続可能な社会づくりに取り組む特定非営利活動法人地球緑化センターが、4泊5日の短期で田舎暮らしを丸ごと体験できるプログラム『若葉のふるさと協力隊』を全国11地域で開催します。

プログラム中の活動内容は、「緑のふるさと協力隊」として地域に滞在中の隊員と共に取り組むボランティア活動（地域産業の体験やお手伝い・伝統芸能等の体験・地域住民との交流など）が中心となるため、特別な経験や資格等は一切不要です。

「地方の現状が知りたい!」「田舎暮らしに憧れている」「農業体験してみたい」「せっかくの休みに何かしたい!」など、地域の活動や暮らしに関心のある方のご参加をお待ちしています。

[↓2024年度 若葉のふるさと協力隊パンフレット](#)

詳細・お申し込みはこちら

昨年のプログラム参加者の声

「どんなふうに行動したら地域に貢献できるだろうと考えるように」 (10代学生) 2023年：高知県大川村



畜産業を体験する参加者

大川村で過ごし、大川村の人々と関わる中で特に感じたのは、大川村に対する熱い思いと愛です。大川村に住んでいる人達は、大川村をもっと盛り上げていきたいと思っている人たちばかりで、そのために日々仕事や活動に励んでいるのだと実感しました。私も、なんとなく地元で貢献したいと考えながら生きていましたが、大川村での経験を経て、もっとどんなふうに行動したら地域の貢献できるのだろうと考えるようになりました。まだ明確にこうすればいいといった答えは出ていませんが、これからその答えが見つけれられるように日々頑張っていきたいと思います。

「『何もない田舎』には、本当はたくさんのものがあった。」 (20代 NPO職員) 2023年：愛知県豊根村



地域住民と流しそうめんの体験

自然の音の豊かさに驚きました。車が走るような道も他の家も建物もありませんでしたが、虫の声・鳥の声・雨風の声、私にとっては新鮮な色々な音が溢れていました。YouTubeもTwitterも開かなかった5日間でしたが、窓辺に座っているだけでいろんな音や動きが感じられてまったく退屈しなかったのを覚えています。

私たちが簡単に語る「何もない田舎」には、本当はたくさんものがある、気づいていなかったただだったんだな、というのが大きな気づきとなりました。

「こういう田舎が日本を支えているということを知っておいてほしい」 (20代会社員) 2023年：山形県小国町



稲穂を見つめる参加者

私が一番はっとさせられた言葉だ。普段私は、お金を出せば手に入る消費者側だけにおいて、裏にはこういう農家の方達の努力があるおかげで食べ物をいただいていることを忘れてしまっていた。

この稲穂の揺れる素敵な景色、お米がなくなってしまうのは嫌だなと思った。どこか他人事のように思っていた問題だった。関心を寄せることからしていきたい。

知らない土地で新しい人と交流することで、新しいもの・コトと出会うことができた。気づき、学び、楽しさ、無知、日常から何かを変えてみることで見え方が変わるんだなと。

▶過去の参加者の声はこちらから (緑のふるさと協力隊note)



『若葉のふるさと協力隊』プログラム詳細

若葉のふるさと協力隊とは、4泊5日の短期で農山村に滞在しボランティア活動等を通じて田舎暮らしや地域貢献を体験するプログラムです。

活動中は、1年間の滞在型ボランティアメンバーとして地域に滞在中の「緑のふるさと協力隊」の隊員がコーディネーターとなり、地域の暮らしに密着した活動や地域の方々との交流を体験を案内します。農業など農山村の産業等を体験するだけでなく、「緑のふるさと協力隊」の隊員や活動を通じて、これまで知らなかった田舎暮らしの現状や魅力を体感していただけるため、地方でのダブルワークやギャップイヤー、地方移住のイメージを高めていただくことも可能です。

詳細・お申し込みはこちら



【プログラム詳細】

- 実施地域：全国11箇所
- 滞在日程：4泊5日 ※川内村のみ3泊4日
- 参加費：25,000円（宿泊費・食費・ボランティア保険料含む）※川内村のみ22,000円
- 参加資格：
 - (1) 健康な18歳から概ね45歳の人
 - (2) 全期間参加できる人
 - (3) 活動に熱意をもって取り組める人

【開催地域・日程】

1. 高知県大川村 ※定員に達したため、申込みを締め切りました

日程：2024年8月9日（金）～8月13日（火）4泊5日
申込締切：2024年7月31日（水）
定員：4名

2. 愛知県豊根村 ※定員に達したため、申込みを締め切りました

日程：2024年8月16日（金）～8月20日（火）4泊5日
申込締切：2024年8月6日（火）
定員：3名

3. 宮崎県日之影町

日程：2024年8月26日（月）～8月30日（金）4泊5日
申込締切：2024年8月16日（金）
定員：3名

4. 長野県下伊那郡泰阜村

日程：2024年8月29日（木）～9月2日（月）4泊5日

申込締切：2024年8月19日（月）

定員：3名

5. 山形県小国町

日程：2024年9月20日（金）～9月24日（火）4泊5日

申込締切：2024年9月10日（火）

定員：3名

6. 宮城県諸塚村

日程：2024年10月4日（金）～10月8日（火）4泊5日

申込締切：2024年9月24日（火）

定員：3名

7. 群馬県上野村

日程：2024年10月10日（木）～10月14日（月）4泊5日

申込締切：2024年9月30日（月）

定員：4名

8. 岡山県鏡野町

日程：2024年10月19日（土）～10月23日（水）4泊5日

申込締切：2024年10月9日（水）

定員：3名

9. 福島県川内村

日程：2024年11月1日（金）～11月4日（月）3泊4日

申込締切：2024年10月21日（月）

定員：3名

10. 石川県白山市白峰地区

日程：2024年11月14日（木）～11月18日（月）4泊5日

申込締切：2024年10月24日（木）

定員：4名

11. 福井県坂井市竹田地区

日程：2024年11月14日（木）～11月18日（月）4泊5日

申込締切：2024年11月4日（月）

定員：4～5名

【体験内容】

滞在中の体験内容は、農作業体験や畜産業体験、ものづくり体験や伝統工芸の体験、お祭りの手伝いや地域住民との交流など様々です。

地域の産業体験などのボランティア活動が中心となるため、**特別な経験や資格は一切不要**です。

※滞在地域によって活動内容が異なります。[こちら](#)より、日程や活動内容をご覧の上お申し込みください。

※活動内容は予定です。天候や現地状況によって変更となる場合がありますのでご了承ください。



農作業体験



ものづくり体験



お祭りの手伝い



伝統産業の体験



地域住民との交流



運が良ければ満点の星空も？

プログラムへの参加を通じて、「地域での体験や暮らしが気に入った」「もう少し体験してみたい」という方は、来年度からの1年間の農山村滞在型ボランティアプログラム「緑のふるさと協力隊」へのステップアップも可能です。

緑のふるさと協力隊とは？

『緑のふるさと協力隊』は、農山村の暮らしや生き方に興味がある若者と、地域を元気にしたい農山村を結ぶ1年間のボランティアプログラムです。隊員の受入れ先は地域の自治体や公的団体等で、1年間その地域で生活しながら、農林業の補助、地域が運営する施設の手伝い、住民が取り組む地域活動や催事への参加など、様々な経験を通じて地域の活性化と自己の成長に取り組みます。隊員は、地方ならではのコミュニティや人間関係を築いていく体験はもちろんのこと、多種多様な活動を通じて自分の価値観を再発見するとともに、地域にとってもかけがえのない存在になっていきます。

田舎暮らしや地方で働くことに興味がある方、今の自分を変えてみたいと思っている方、立ち止まって人生を考えてみたい方、協力隊の活動を通して、ゆっくりと時間の流れる農山村で、自分の人生の視野を広げる1年を過ごしてみませんか。

↓[昨年度の「緑のふるさと協力隊」プレスリリース](#)

運営団体「特定非営利法人 地球緑化センター」

特定非営利活動法人 地球緑化センターは、「緑、人を育む」をテーマに、地球温暖化をはじめとする環境問題や自然と人の共生、持続可能な社会づくりを目指し、国内外でボランティア活動を中心とした取り組みを行っています。

▶地球緑化センターHP：<http://www.n-gec.org/index.html>

▶緑のふるさと協力隊HP：<http://www.n-gec.org/activities/furusato.html>

▶若葉のふるさと協力隊詳細情報：<http://www.n-gec.org/activities/wakaba.html>

▶お問い合わせ先：

- ・メールでのお問合せ：furusato@n-gec.org
- ・お電話でのお問合せ：03-5542-0132（10:00 - 17:00まで）

特定非営利活動法人地球緑化センターのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/48827

（例）

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

特定非営利法人 地球緑化センター

広報担当：富永、外園

電話：03-5542-0132（10:00 - 17:00まで）

メールアドレス：furusato@n-gec.org